

ミヌスタ
国連ハイチ安定化ミッション (MINUSTAH) への
自衛隊施設部隊の派遣について

平成22年1月
外務省 国際平和協力室

1. 国連からの要請

12日に発生したハイチにおける大地震を受け、国連安保理は19日、深刻な事態へ緊急に対応する必要性から、復興支援（緊急の復旧、復興及び安定化）に向けた努力を支援するため、国連ハイチ安定化ミッション (MINUSTAH) の要員を3,500名増員することを決定した。同決議を受けて、国連は、加盟国に対し、新たな要員の派遣を緊急に行うよう要請した。

2. 我が国の対応

- (1) 国連からの要請を受け、我が国としては、瓦礫除去、道路補修、軽易な施設建設を行うため、自衛隊の施設部隊の派遣が望ましいと判断し、25日、国連に対し、派遣を行う用意がある旨通報した。
- (2) 派遣規模、時期及び期間等については、今後、詳細を国連と調整していくことになるが、国連から正式な要請があった場合には、自衛隊の施設部隊200名程度に加え、自隊を支援する要員を加えた規模の部隊を速やかに派遣する見通し。

3. 国際平和協力法との関係等

- (1) MINUSTAHへの部隊派遣については、参加五原則との関係を含め、国際平和協力法上問題ない。